

無印良品

スタッキングキャビネット追加セット 幅82.5・162.5cm【共通】

組立・取扱説明書|保存用

この度はスタッキングキャビネットをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
この商品を末永く安全にご利用いただくために、本書及び別紙の取扱説明書をよくお読みいただき
正しく組み立てて使用してください。また本書はいつでも取り出せるように大切に保管してください。

△ 組立てについてのご注意

- ※組み立てには十分なスペースを確保し、敷物等をして床や既存の家具に傷が付かない様注意して行ってください。
- ※組み立ては必ず2名以上で行ってください。
- ※本体を起こす際は、商品に傷が付かない様、敷物等をして保護してください。
- ※ご使用後、一週間経過したらボルトをきつと締め直してください。
- ※ボルトやスチールパイプにゆるみがないか定期的に点検し、安全をご確認の上ご使用ください。

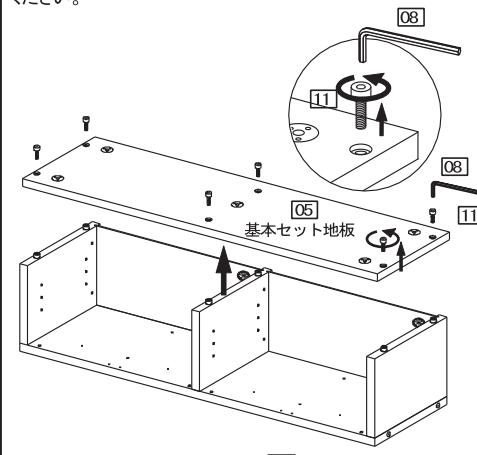
■ [追加セット] パーツチェックリスト

[01] 中板	貫通穴加工があります。
	162.5cm 追加 x 1
[02] 中板	貫通穴加工があります。
	82.5cm 追加 x 1
[03] 側板	片面穴加工があります。
	82.5cm 追加 x 2 162.5cm 追加 x 2
[04] 中仕切り	両面穴加工があります。
	162.5cm 追加 x 1
[05] 棚板	
	82.5cm 追加 x 1 162.5cm 追加 x 2
[06] 背板	
	82.5cm 追加 x 1 162.5cm 追加 x 2
[07] シャフト	
	82.5cm 追加 x 4 162.5cm 追加 x 8
[08] 六角レンチ	
	82.5cm 追加 x 1 162.5cm 追加 x 1
[09] ドライバー	
	82.5cm 基本 x 1 162.5cm 基本 x 1
[10] スチールパイプ	
	82.5cm 追加 x 4 162.5cm 追加 x 6

■ 組立て準備

【組立て済みのセットに追加される場合】

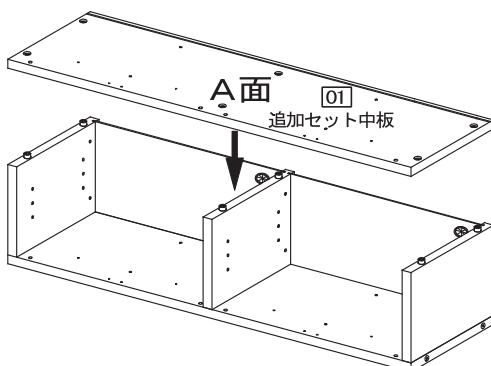
スタッキングキャビネットの地板を固定している[11]ボルトを[08]六角レンチで外し[基本セット地板][05][06]を取り外してください。



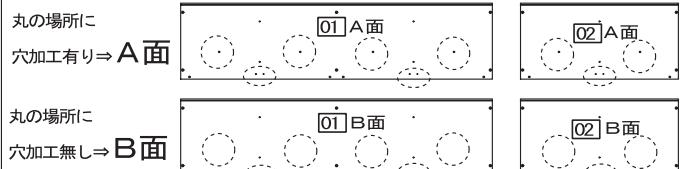
〔追加セット組立順序〕※パーツチェックリストをご覧の上、各パーツを確認してください。

※組立て手順のイラストは幅162.5cmです。幅82.5cmは中仕切りと中間の脚はありませんのでご注意ください。

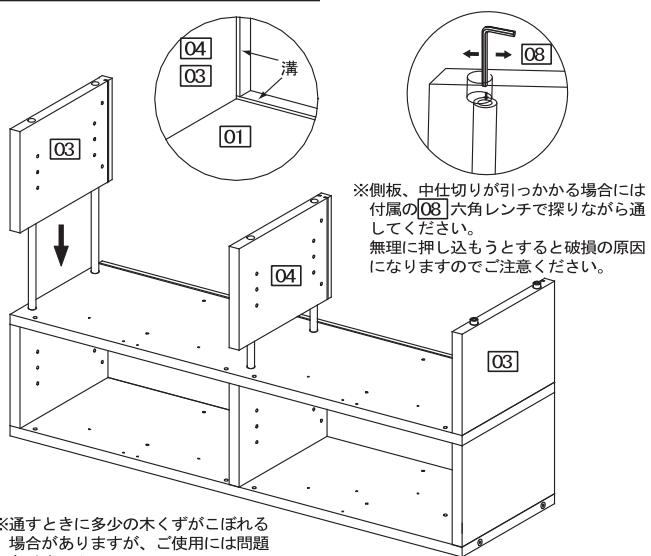
- 1 取り外した地板の場所に[01]([02])中板を乗せます。このとき中板のA面を上側にして設置してください。
中板の貫通穴と[10]スチールパイプの位置を合わせ設置します。



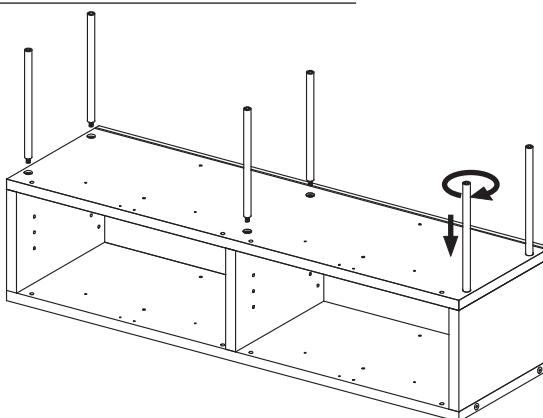
[01][02]中板には表裏があります。取り付けの際はご注意ください。



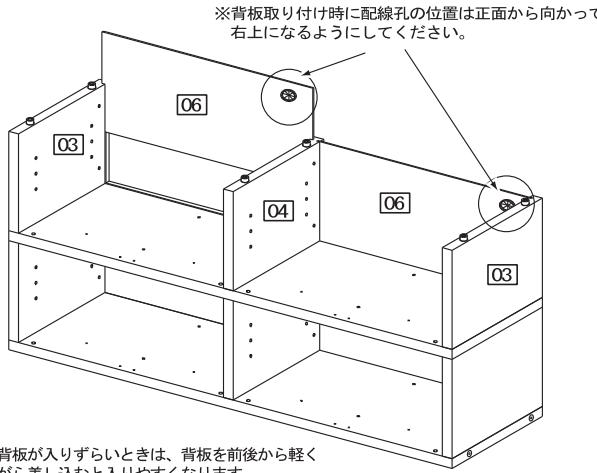
- 3 [10]スチールパイプに[03]側板[04]中仕切りを通します。
※その際[01]([02])中板と[03]側板[04]中仕切りの溝位置が合うように注意してください。
※幅82.5cmの場合には中仕切りはありません。



- 2 [10]スチールパイプを[01]([02])中板の貫通穴に手でねじ込みます。
※全てねじ込んだ後、もう一度きつと締まっていることを確認してください。
※幅82.5cmの場合には中仕切りはありません。



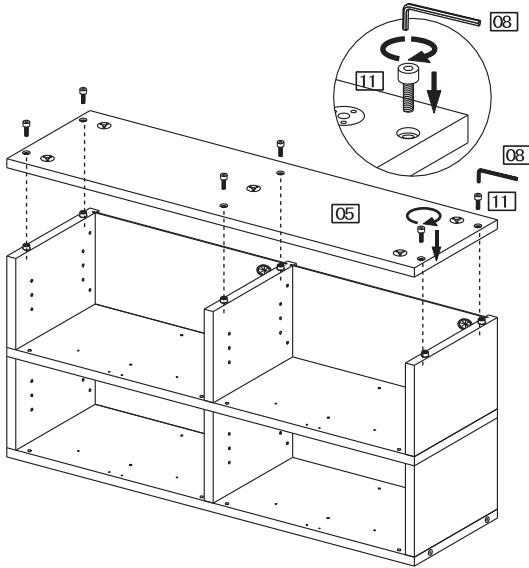
- 4 [03]側板[04]中仕切りの溝に合わせて[06]背板を差し込みます。
※[06]背板は中板の溝にしっかり入るまで差し込んでください。
※幅82.5cmの場合には中仕切りはありません。



別売の「ガラス扉」「木製扉」を取り付ける際は組立て順序 4 の後に作業してください。

5

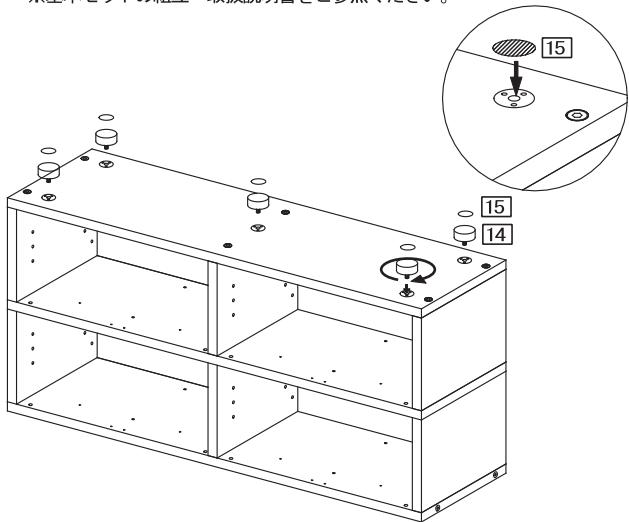
組立て準備で取り外した【基本セット】地板[05][06]の穴とスチールパイプの位置を合わせて地板を乗せます。地板をはさんで[10]スチールパイプに[11]ボルトをねじ込み[08]六角レンチを使ってしっかりと締め込みます。



6

【基本セット】地板[05][06]のナット部に【基本セット】脚[14]をねじ込みます。[14]脚の底面に[15]フェルトを貼り付けます。

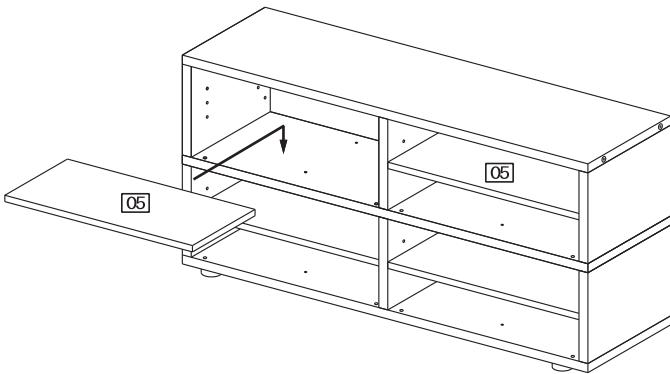
※幅82.5cmには中央の脚はありません。
※基本セットの組立・取扱説明書をご参照ください。



7

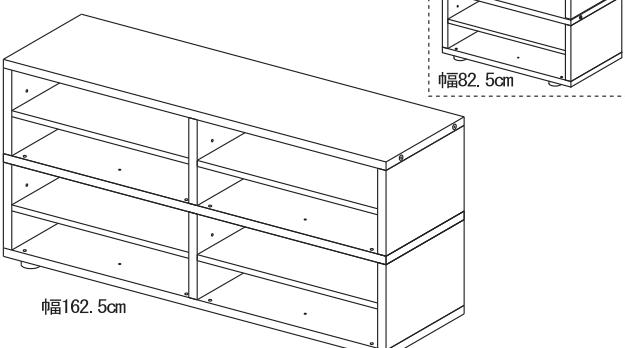
本体の向きを逆さまにし【基本セット】組立て[6][7]の要領で[05]棚板を設置してください。

⚠ 反転させる場合は、必ず2名以上で行ってください。



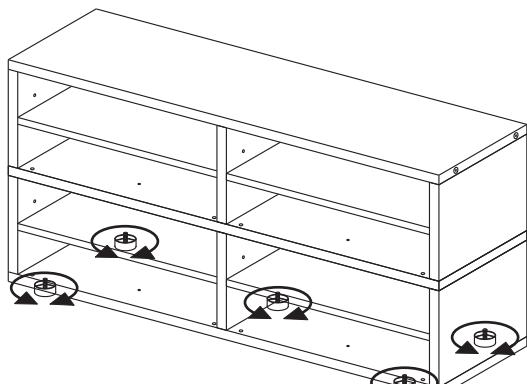
8 完成

完成図



9 設置(調整が必要な場合)

※所定の位置に設置し本体のねじれや傾きがある場合は[14]脚をゆるめ調整してください。



※別売の「スタッキングシェルフ」と横並びにして高さを合わせたい場合は[05][06]地板のナット部に直接[15]フェルトを貼ってください。その際は金具が隠れるようにしっかりと取り付け、また[11]ボルトがあたらないか確認してください。床を傷つける原因となります。



棚板設置時の注意事項

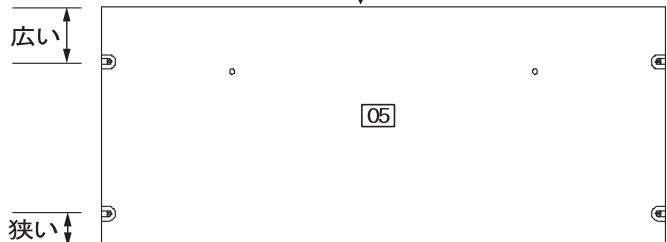
[05]棚板は別売パーツの取り付けパターンによって前後の取り付け向きを変更する必要があります。
下の注意事項をご確認いただき正しく設置してください。

※別売の「引出し(大)」を設置される場合
幅の広い方を前に設置してください。

※別売の「木製扉、ガラス扉」を設置される場合
幅の狭い方を前に設置してください。

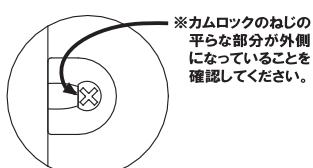
※別売の「仕切り板」を設置される場合
棚板を設置できません。

引出し(大)を設置するとき前側



木製扉、ガラス扉を設置するとき前側

●差し込む前



●棚板固定

